

Success in Stockholm

ストックホルムの成功



ストックホルムでのソーシャルワークと社会開発に関する合同世界会議は、各地域を代表する 2000 人以上が出席し、明らかに大成功だったといえます。イベントを組織するという大きな仕事を担ったスウェーデンのホストにおめでとうと申し上げたい。

会議に出席することができなかった方は、このリンクから基調講演と本会議のスピーチをオンラインで見ることができます。私たちは、ソーシャルワークサービスを使用する人々からの力強い意見、およびソーシャルワークと社会開発のためのグローバル・アジェンダの進捗状況に関する多くの発表者からの強い声明に喜びの声を上げました。もちろん、そこには改善の余地があります。私たちが受け取った建設的なフィードバックには、実践者たちがこのような会議で発言し、さらには話し合いや討論する場が非常に必要であることがあります。他の実践者を鼓舞するために、ソーシャルワークの実践家がステージに上がり巧みな実践を発表するのを私たちは目にしたいですし、そうしたことに賛同します。また将来の会議では時事問題を議論するための場が持たれ、そうしたプログラムが含まれるようになると確信しています。

Conference の詳細、ニュースやコメントを参照する場合は下記にリンクしてください。

http://swsd2012.creo.tv/sunday?utm_source=IFSW+Member&utm_campaign=afcc900e9e-IFSW_December_Newsletter11_30_2012&utm_medium=email

2012 IFSW 総会の成果



2012 IFSW 総会は広く、世界 37 カ国/会員団体を代表する 100 人以上が参加しました。この参加者の多さは、IFSW が成長しており、専門家にとって戦略的に重要であることを示しています。IFSW の正会員になった 16 か国の新しいメンバーを歓迎します。このような多数の新規の加入は、国際ソーシャルワークの伸びを示し、彼らの新しい声、我々の仕事に与える影響を歓迎します。新しいメンバーは以下のとおりです。

アフリカ地域：セネガル、ボツワナ、ジブチ、マダガスカル、モロッコ（再）、ジンバブエ

アジア太平洋地域：バングラデシュ（再）、イラン、インドネシア、マカオ、ベトナム、イエメン

ラテンアメリカ・カリブ海地域：コスタリカ、プエルトリコ

ヨーロッパ地域：オーストリア、ハンガリーの new コーディネート機関

執行部の新メンバー

Executive Committee 執行部の会議の開催に当たり、任期満了に伴う選挙後のメンバーの報告がありました。会長の Gary Bailey は、彼らの仕事の重要性を認めています。

メンバー：Anthea Agius、Charles Mbugua、Ivanete Saletti Boschetti、Fiona Robertson、そして Nicokai Paulsen。

加えて、今回の総会では新メンバーも新たに迎えました。Cristina Martins（ヨーロッパ地域会長）、Daniel Asiedu（アフリカ地域会長）、Maria Moritz（メンバー、アット・ラーヂ・ヨーロッパ）、Rodolfo Martinez（メンバー、アット・ラーヂ・ラテンアメリカ・カリブ）会計のノミネートはありませんでした。

新たな執行部は、新メンバーの Fiona Robertson をメルボルン、2014 年総会までさらに

2年間、委員として招聘しました。彼女はこの申し出を受け入れました。
アフリカ地域会長の Daniel Asiedu が新執行部のメンバーとなったことから、彼が以前に務めたアフリカのメンバー・アット・ラーズのポジションが現在空いています。詳細については、下記をご参照ください。

Andrew Mouravieff-Apostol 勲章授与

IFSW は、Ellen Mouravieff-Apostol の長年にわたるにソーシャルワークへの貢献を称え、彼女の夫である故 **Andrew Mouravieff-Apostol** の名前が付けられた勲章を授与いたしました。勲章の授与に際し、ゲイリー・ベイリー会長は、アンドリューが事務総長であった時に事務局に大きな役割を果たしたと述べました。加えて、エレンが、長年にわたりジュネーブでメイン国連代表を務め IFSW をサポートしたことも言及しました。特にゲイリー・ベイリー会長は、子どもの出生登録のための彼女の貢献を強調しました。

総会の議事録

2012 年総会の未批准分、あるいは何か訂正やコメントがある場合は、global@ifsw.org に、ご連絡ください。

Please find [here](#) the un-ratified minutes of the 2012 General Meeting. If you have any corrections or comments, please send these to global@ifsw.org

新しいメンバーを受け入れるための郵便投票

以下の組織の正式加盟の申請の可否を決定するため全メンバーによる郵便投票を行いますので、お知らせします。

- ・アゼルバイジャンソーシャルワーク連合（15 団体より構成。2009 年設立。）
- ・デュカメルーン・ナショナル・アソシエーション
（115 団体から構成。2012 年 設立。）
- ・タジキスタン・プロフェッショナルソーシャルワーカー協会
（6 団体から構成。2009 年設立。）

投票締め切りは 2012 年 12 月 7 日（グリニッジ標準時で真夜中）です。国際ソーシャルワーカー連盟、私書箱 6875、Schwarztorstrasse 22、CH-3001 ベルン、スイス
件名に“郵便投票”、ファックス+41 22 5181037 または global@ifsw.org に電子メールで投票してください。

世界ソーシャルワークデー2013

世界ソーシャルワークデーは、2013年3月19日、来年3月第三火曜日です。

“ソーシャルワークと社会開発のためのグローバル・アジェンダ：行動へのコミットメント”を祝った昨年3月の世界ソーシャルワークデーは大成功を収めました。次のソーシャルワークデーでは、行動課題の第1の目的である“社会的・経済的平等”がテーマであることを強調しています。

世界ソーシャルワークデーは社会的、経済的不平等を減らす活動の中でのソーシャルワーカーの仕事にハイライトをあてる機会を与えてくれます。

私たちは、このイベントに向けての主な準備を進めているところです。私たちの専門性がどのように人々に変化をもたらすか、ケニアの農村部の村の指導者に学校に子供を送るための助成金を得られるがどうするかと告げている様子やアメリカ合衆国ボストンの効果的な暴力防止プログラム、国連へのソーシャルワーク提案など、写真やショートストーリーの展示を予定しています。どんなストーリーも重要なものです。どうぞあなたの活動もこちらにお送りください。一月中旬から、私たちのウェブサイト上で公開されます。

年末までには世界ワークデーのポスターが公開されます。必ずご覧ください！先だっの2012年のポスターは非常に良い出来で、30以上の言語に翻訳され、私たちの職業の最近の象徴的なシンボルの一つとなっています。英語版はこちらをご覧ください（ほかの言語はこちらです）。See it [here](#) in English (or for other languages [here](#))

国際貧困撲滅デー

10月17日の貧困撲滅のための国際デーにあたり、IFSWは貧困撲滅を提唱する国際社会に参加し、ソーシャルワークの貢献を強調しました。

ニュース項目をご覧ください。Read the [news item](#)

国連に提出された文をご覧ください。Read the [statement submitted to the United Nations Endorse](#)

ソーシャルワークと社会開発のためのグローバル・アジェンダにご署名下さい。

IFSWの国連への声明

ニューヨーク・国連におけるIFSWの代表者は、女性と少女に対するあらゆる形態の暴力の予防と撤廃に関する女性の地位委員会の第57セッションに声明を発表しました。

声明全文。以下参照。

<http://ifsw.org/news/ifsw-makes-statement-to-un-on-prevention-and-elimination-of-all-forms-of-violence-against-women-and-girls/>

アフリカの選挙の郵便投票

総会で Daniel Asiedu は正式にアフリカ地域の会長に就任しました。そのため、彼が以前に務めた、メンバー・アット・ラージアフリカが空席となっています。指名プロセスは今、アフリカのメンバーに示されています。指名プロセス、フォームとスケジュールはこちらをご覧ください。

今後開催される会議

アジア太平洋地域会議

IFSW アジア太平洋地域は、来年フィリピンで地域会議を開催します。この会議は、“災害リスク軽減と管理におけるソーシャルワーク：脅威を機会に”に焦点を当てたエキサイティングなイベントとなることでしょう。

詳細については、会議のウェブサイトをご参照ください。

(注) IFSW と APASWE の地域会議 2013 は、2013 年 6 月 4 日から 6 日の予定でフィリピンで開催される予定です。IFSW の HP の行事の中に以下のように掲載されています。

IFSW-APASWE Regional Conference 2013

“Social Work in Disaster Risk Reduction and Management: Transforming Threats into Opportunities” 4th to 6th of June 2013
Makati City, Philippines

アフリカ地域会議

南アフリカ（国）ソーシャルワーカー協会は IFSW のアフリカ地域と合同で、The Voices for Development Conference のホストを務めます。この会議では、開発政策においてターゲットとされている国々やそのコミュニティ、現場のソーシャルワーカーから自分たちの実務経験について声をあげて頂き、2015 年に失効するミレニアム開発目標（MDG の）に続く持続可能な開発目標（SDG の）への提案とします。

会議は 2013 年 9 月 25 日から 27 日に南アフリカで開催されます。詳細についてはこちらを参照してください。For more information see [here](#).

欧州地域会議

IFSW ヨーロッパは社会行動のための欧州ネットワーク（ENSACT）のメンバーとしてイスタンブールで欧州会議 “ヨーロッパにおけるソーシャルアクション：インクルーシブ政策と実践” を共同開催します。経済的・政治的不確実性の時代において社会的弱者との連帯と包括性をいかに促進するのかという問いが提出されます。

会議はトルコで 2013 年 4 月 16 日から 19 日に開催されます。詳細についてはこちらを参照してください。For more information see [here](#).

最新のグローバル・アジェンダ

IASSW、ICSW と IFSW の代表は最近、ソーシャルワークと社会開発のためのグローバル・アジェンダの活動を支援するため共同の地球規模の展望機関を設立するためにパリに集まりました。私たちは決定されたアプローチに非常に満足しています。この内容は、実践家、教育者、機関そしてコミュニティ間の現場でのパートナーシップがアジェンダ関連の活動を観察し記録するために共に活動することを可能にすることでしょう。詳細については、このリンクを参照してください。For more information, visit this link.

緊縮政策下のソーシャルワーク

IFSW 事務総長である Rory Truett 博士は、緊縮政策の国のソーシャルワーカーを訪問しています。彼はこの問題にもっと関心を持ってもらうためにガーディアン紙に掲載された彼のレポートを公開しています。ポルトガルへの最近の訪問の記事を参照してください。

John Peck 博士の死

IFSW の前会長で現在では IFSW 大使を務める Sue Dworak Peck 氏の夫である John Peck 博士は長い病気の後、二週間前に他界しました。

IFSW の Gary Bailey 会長は John Peck 博士の死について次のように述べています：“彼を知る誰もが、彼が真の紳士でありユーモアのセンスを持ち、いつも素晴らしい目の輝きをもった人間であったことを記憶にとどめることであろう。しかしそのほとんどはスーとその家族のためのものでした。ジョンはスーの仕事と彼女の IFSW への関わりを非常に誇りと思い協力的で、長年にわたり IFSW 総会に出席する彼女に同行しました。彼自身の業績によりロサンゼルス地域ではよく知られている、非常に尊敬された精神科医でした。私のオフィスでは私の机の後ろにアデレードの IFSW 会議でスー、ジョンと元 IFSW の会長である故ジェームズ・ギルクリストゲイルを撮影した写真が置かれています。それは喜びの源であり、幸せな時間を思い出させてくれます。”

IFSW は辛い状況にある Sue Dworak Peck 氏とご家族に心からの哀悼の意を表します。

Gary Bailey

新しいオフィスマネージャー

IFSW は、12月1日から新しい非常勤オフィスマネージャーを採用する予定です。彼は、事務局の管理業務の支援にあたる予定です。新しいオフィスマネージャー Eduard Li はソーシャルワーカーであり、行政的なリーダーです。彼はこの小さな事務局に有意義な能力を加え、毎日寄せられる多くの電子メールや質問に最初のつながりとして責任を持ち、現在のデータベースと会員の申込みプロセスを維持してくれます。ロシアの母国語のほかに、英語とドイツ語を話します。

ツ語の両方に堪能です。“私は IFSW で仕事を始め、その管理業務だけでなくメンバーとソーシャルワーカーとのコミュニケーションの促進の手助けし、組織を支援することを楽しみにしています”、と Eduard Li 氏は述べています。 IFSW 事務総長は“ソーシャルワーカーでもあり、素晴らしい管理能力をもつ人を迎え、たいへん喜んでいいる。私たちは管理パフォーマンスを向上できる。”と述べ、暖かくエドゥアルドを歓迎しました。

Eduard Li の電子メールアドレスは eduard.li@ifsw.org です

ハリケーンサンディに IFSW のグローバル・プレジデントのコメント

ハリケーンサンディは、皮肉にも“パーフェクトストーム”として記載されていますが、2012年10月下旬にカリブ海と大西洋岸中部と北部の合衆国の一部を荒廃させ、南東部と中西部の州とカナダ東部にも影響を与えました。サンディは、18番目に名前のつけられた嵐で、2012年の大西洋では10番目のハリケーンです。そのピーク強度はカテゴリー2でした。米国北東部の海岸の沖ではカテゴリー1の嵐でしたが、記録上大西洋最大のハリケーン（風のかかる直径は1100マイル（1800キロ）と測定された）となりました。サンディは早期の計算では少なくとも200億ドル（2012ドル）の損害を引き起こしたと推定されています。損失の予備的推計は、事業の中断を含めて\$650億（2012米ドル）を上回り、ニューオーリンズを壊滅させたハリケーン・カトリーナだけにはかなわないものの、2番目に被害の大きい大西洋ハリケーンになるだろうといわれています。この嵐が通過した進路沿い7か国の少なくとも253人が死亡しました。

サンディは、10月22日に西部のカリブ海の熱帯波から発達し、瞬く間に力を増し、6時間後に熱帯嵐サンディに成長しました。サンディは大アンティル諸島に向かってゆっくりと北上し、徐々に激化しました。10月24日にはハリケーンとなり、ジャマイカのキングストン近くに上陸、数時間後にカリブ海に再登場、カテゴリー2のハリケーンに強力化しました。10月25日、サンディはキューバを襲った後、カテゴリー1のハリケーンに弱まりました。10月26日早朝に、サンディはバハマを通過して移動。10月27日に、サンディは少しの間弱体化して熱帯嵐になりましたが、再度力を盛り返してカテゴリー1のハリケーンになりました。10月29日早朝、サンディは北北西に進路を変え、ハリケーンの強風とともに“ポスト熱帯低気圧”として、ニュージャージー州アトランティック・シティ近くの海岸に移動し上陸しました。直後、マスコミは嵐“Superstorm サンディ”と呼んでいます。

ジャマイカでは、風のために住民の70%が電気もなく、屋根も飛ばされた建物に残され、1人が死亡、約5523万ドル（2012ドル）の被害が引き起こされました。ハイチでは、サンディの外側にそって洪水がもたらされ、少なくとも54人が亡くなり、食糧不足が引き起こされ、約20万人がホームレスとして残されました。ドミニカ共和国では、2人が死亡。プエルトリコでは、男性1人が増水した川に流されました。キューバでは、大規模な沿岸洪水が

起こり、風が島に損害を与え、約 15,000 家屋を破壊し、11 人が死亡、20 億ドル（2012 ドル）の被害が発生しました。バハマでは、2 人が死亡、およそ 3 億ドル（2012 ドル）の損害が推定されています。

米国では、ハリケーン Sandy はフロリダ州からメイン州にかけての東部海岸沿いとアパラチア山脈をミシガン州、ウィスコンシン州へと西に横切る全域、ニュージャージー州とニューヨーク州での特に深刻なダメージを含めて、24 の州に影響を与えました。嵐の大波は 10 月 29 日にニューヨーク市を襲い、通りやトンネル、地下鉄網を水浸しにし、市街地とまだ電気がなくニュージャージー州の海岸線を荒廃させている周辺地域の電力を遮断しました。

著作権©2012 ソーシャルワーカーの国際連盟

あなたは IFSW のメンバーになっているので、このメールを受信しています。

私たちのメーリング・アドレスは次のとおりです。

国際ソーシャルワーカー連盟

Schwarztorstrasse 22

ベルン CH-3001

スイス